

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	目に見える身体拘束は行われていないものの、思わず出てしまう、スピーチロックになりうる言動がある。拘束について職員会議等で話し合っているが、虐待防止委員会はなく、特に勉強会・外部への説明などの機会を設けていない。	身体拘束をしないケアは今後も継続して行っていき、スピーチロックにならないような、声掛け(言い換え)の習得を行っていく。又運営推進会議及び職員会議など利用して虐待防止委員会を開催していく。	利用者に対する声掛けに対して職員同士がお互いに意識し合いながら対応を行い、良い言い換え方を学んでいく(内部研修の開催・外部研修の参加等)。運営推進会議に於いて拘束の状況などを報告説明を行う(虐待防止委員会の開催)。	3~6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。